

精神神経学雑誌第 117 巻総目次

第 117 巻 第 1 号 平成 27 年 1 月 (2015 年)

巻 頭 言

アルコール関連障害の現状と将来……………齋藤 利和…1

精神医学のフロンティア

覚せい剤乱用受刑者に対する自習ワークブックとグループワークを用いた

薬物再乱用防止プログラムの介入効果……………松本 俊彦…3

討 論

精神科薬物療法における“Natural Resilience Theory”の提唱

——抗精神病薬の多剤大量処方への是正に向けて——……………八木 剛平, 鈴木 健文, 内田 裕之…10

特集 うつ病治療における行動活性化——「休息と薬物療法」を超えていかに導入するか——

うつ病の行動活性化療法——理論と実践——……………中尾 智博…18

認知行動療法における行動活性化の実践……………北川 信樹…26

うつ病の森田療法——いつ、いかにして行動を促すか——……………中村 敬…34

抑うつ障害に対する行動活性化療法の有効性のエビデンス……………黒木 俊秀, 石橋 大樹…42

第 110 回日本精神神経学会学術総会

教 育 講 演

向精神薬の薬物動態学と薬物相互作用……………鈴木 映二…49

地 方 会 報 告

第 114 回近畿精神神経学会……………56

PCN だより PCN Volume 68, Number 8 の紹介……………66

書 評 ……………70

学会活動報告 学会活動日誌 (平成 26 年 11 月)……………71

編集だより 編集後記, 次号予告, 書評献本リスト……………74

第 117 巻 第 2 号 平成 27 年 2 月 (2015 年)

巻 頭 言

電気けいれん療法の歴史と今後……………鈴木 道雄…77

総 説

「抑うつ状態の鑑別診断補助」としての光トポグラフィー検査

——精神疾患の臨床検査を保険診療として実用化する意義——……………福田 正人…79

特集 rTMS の国内導入の展望と課題

反復性経頭蓋磁気刺激法 (rTMS) の国内導入に向けて……………中村 元昭…94

国内外における rTMS の現況, 安全性に関する留意点……………鬼頭 伸輔…103

精神神経疾患を対象とした臨床試験の特徴と留意点——大うつ病性障害を中心に——……………中林 哲夫…110

抗うつ薬治療抵抗性うつ病に対する経頭蓋反復磁気刺激療法のわが国における適正使用をめざして

……………三國 雅彦…120

rTMSの国内導入における諸問題 — 科学的エビデンス, 専門性, 社会的責任の3つの視点から —	篠崎 和弘	126
第110回日本精神神経学会学術総会 緊急教育講演 ゼプリオン投与中の死亡例から, 我々は何を学ぶべきか?	藤井 康男	132
DSM-5を理解するための基礎知識 第12回 パーソナリティ障害およびパーソナリティ障害代替モデル	加藤 敏	146
地方会報告 東京精神医学会 第101回学術集会		152
第115回近畿精神神経学会		155
<hr/>		
PCN だより PCN Volume 68, Number 9の紹介		166
書 評		170
学会活動報告 学会活動日誌 (平成26年12月)		171
学会 だより 関連学会案内		174
編集 だより 編集後記, 次号予告, 書評献本リスト		175

第117巻 第3号 平成27年3月 (2015年)

巻 頭 言 職場におけるストレスチェック制度の導入: 精神疾患の一次予防は可能か?	中村 純	177
総 説 「陰性症状」再考—統合失調症のリカバリーに向けて—	池淵 恵美	179
特集 高機能発達障害の職場における課題と精神科医療の取り組み 発達障害者の就労をめぐる諸問題—昭和大学附属烏山病院での成人発達障害を対象とした 専門外来とデイケア・プログラムにおける取り組みを中心に—	加藤 進昌, 五十嵐 良雄	195
産業医からみた職場における発達障害の課題	森田 哲也	199
成人の発達障害専門外来とリワークプログラムにおける専門プログラム (Social Skill Renovation)の紹介	海老澤 尚	205
医療リワークプログラム内で行う成人発達障害者支援 — Mutual Communication Program とサイコドラマ —	横山 太範	212
民間企業での発達障害者への就労支援の取り組み	鈴木 慶太	221
第110回日本精神神経学会学術総会 教育講演 家族として, 当事者として, そして精神科医として — 日本精神神経学会の皆様へお伝えしたいこと —	夏莉 郁子	228
DSM-5を理解するための基礎知識 第13回 神経認知障害群	深津 亮	234
<hr/>		
PCN だより PCN Volume 68, Number 10の紹介		241
書 評		244
学会活動報告 学会活動日誌 (平成27年1月)		246
会 員 の 声 「新型うつ病」問題に対する私見—中嶋論文を読んで—	高岡 健	249

学会だより	関連学会案内, 訃報	251
編集だより	編集後記, 次号予告, お詫びと訂正, 書評献本リスト	252

第117巻 第4号 平成27年4月(2015年)

巻頭言

特定秘密保護法の適性評価が精神科医療に与える影響について	三野 進	255
------------------------------	------	-----

原著

初老期・老年期に Cotard 症候群の病像を呈した統合失調症の3症例 ——「人生後半期精神病」の病態を考える——	福家 知則, 高橋 徹, 山田 佳幸, 宮下 光弘, 天野 直二, 松下 正明	257
--	--	-----

特集 どこから薬物療法を実施すべきか

抑うつ障害に対する抗うつ薬適応の閾値	黒木 俊秀, 田中 徹平	269
不眠の患者にどこから薬物療法を開始するか	仙波 純一	277
社交不安障害(SAD) どこから薬物療法を始めるべきか	永田 利彦	283
月経前不快気分障害(PMDD)	山田 和男	292

第110回日本精神神経学会学術総会

教育講演

急性薬物中毒概論——向精神薬を中心に——	上條 吉人	299
抗精神病薬多剤大量処方からの安全で現実的な減量法: SCAP 法 ……山之内 芳雄, 助川 鶴平, 稲垣 中, 吉尾 隆, 稲田 俊也, 吉村 玲児, 岩田 仲生		305

地方会報告

第33回信州精神神経学会		312
--------------	--	-----

PCN だより	PCN Volume 68, Number 11 の紹介	315
書評		317
学会活動報告	学会活動日誌(平成27年2月)	319
学会だより	関連学会案内, 訃報	322
編集だより	編集後記, 次号予告, 書評献本リスト	323

第117巻 第5号 平成27年5月(2015年)

巻頭言

専門医制度改革: 卒後研修について	神庭 重信	325
-------------------	-------	-----

症例報告

Chewing and Spitting に SSRIs が奏効した神経性無食欲症の1例 ……井上 宏治, 松原 敏郎, 松尾 幸治, 渡邊 義文		327
--	--	-----

特集 神経性無食欲症治療の地域連携——各診療科の限界と精神科医の課題——

小児科における神経性無食欲症の包括的診療体制	渡辺 久子	333
単科精神科病院における摂食障害の治療に対する問題点と限界 ……天保 英明, 大久保 百恵, 板井 貴宏		341
有床総合病院精神科における神経性無食欲症治療——地域での現状と治療体制の構築—— ……和田 良久		348

第110回日本精神神経学会学術総会

教育講演

精神科医の「特権」に気づき役立てる……………福田 正人…353

精神医学奨励賞受賞講演

One-carbon Metabolism に着目した統合失調症研究……………木下 誠…362

地方会報告

第68回東北精神神経学会……………369

第55回中国・四国精神神経学会……………375

PCN だより	PCN Volume 68, Number 12 の紹介……………	386
書評	……………	389
学会活動報告	学会活動日誌（平成27年3月）……………	391
学会だより	関連学会案内……………	394
編集だより	編集後記，次号予告，書評献本リスト……………	395

第117巻 第6号 平成27年6月（2015年）

巻頭言

新たな専門医制度・更新について……………松田 ひろし…397

総説

解離性障害をいかに臨床的に扱うか……………岡野 憲一郎…399

社交不安障害の診断と治療……………朝倉 聡…413

討論

大うつ病性障害に「励まし」は禁忌か——Demoralization という概念とその有用性——

……………玉田 有，大前 晋…431

特集 精神療法・カウンセリングの副作用

精神分析と副作用……………白波瀬 丈一郎…438

認知行動療法の有害事象と実践に際しての留意点

……………岡本 泰昌，神人 蘭，吉野 敦雄，菊地 俊暁，中野 有美，堀越 勝，大野 裕…445

ロジャーズ派の精神療法およびカウンセリングの副作用……………野村 俊明…452

第110回日本精神神経学会学術総会

教育講演

PTSDのためのPE療法……………飛鳥井 望…457

精神療法のための言葉の使用——評価の分かれるところに——……………北山 修…465

精神医療奨励賞受賞講演

アウトリーチを中心とした石巻圏での精神保健活動の現状と課題……………原 敬造…472

地方会報告

東京精神医学会第102回学術集会……………478

北海道精神神経学会第126回例会……………483

PCN だより	PCN Volume 69, Number 1 の紹介……………	487
書評	……………	491
学会活動報告	学会活動日誌（平成27年4月）……………	493
学会だより	関連学会案内，訃報……………	497

編集だより	編集後記, 次号予告, お詫びと訂正, 書評献本リスト	498
-------	-----------------------------	-----

第 117 巻 第 7 号 平成 27 年 7 月 (2015 年)

理事長挨拶

今期理事長としての抱負	武田 雅俊	501
-------------	-------	-----

巻頭言

新専門医制度と認定試験	宮岡 等	503
-------------	------	-----

総説

揺れ動くフランスの司法精神医療——最近の文献から——	中谷 陽二, 蓮澤 優	505
----------------------------	-------------	-----

特集 これからの精神科医療を考える

——「地域でその人らしく暮らす」を実現するための政策・医療・財源を考察する——

精神保健医療福祉政策の今後を展望する	福田 祐典	519
--------------------	-------	-----

多機能垂直統合型精神科診療所による地域ケア——錦糸町モデルの実践から——	窪田 彰	525
--------------------------------------	------	-----

その人らしい地域の暮らしを支える民間病院の取り組み	長尾 喜一郎	531
---------------------------	--------	-----

旭モデル——旭中央病院神経精神科・児童精神科における地域精神保健医療福祉——	青木 勉	538
--	------	-----

第 110 回日本精神神経学会学術総会

会長講演

うつ病診療——混乱から地域連携へ——	宮岡 等	544
--------------------	------	-----

教育講演

精神科医が記載する書類で知っておくべきこと

——医療保護入院, 自立支援医療, 精神障害者保健福祉手帳など——	山崎 正雄	550
-----------------------------------	-------	-----

若い精神科医に知っておいてほしい精神科医療の課題

——厚生労働省医系技官からみて——	江副 聡	556
-------------------	------	-----

精神医学奨励賞受賞講演

統合失調症における至適な抗精神病薬の用量と投与間隔を求めて	竹内 啓善	562
-------------------------------	-------	-----

地方会報告

第 173 回東海精神神経学会		568
-----------------	--	-----

PCN だより	PCN Volume 69, Number 2 の紹介	572
---------	-----------------------------	-----

書評		576
----	--	-----

学会活動報告	学会活動日誌 (平成 27 年 5 月)	578
--------	----------------------	-----

編集だより	編集後記, 次号予告, 書評献本リスト	581
-------	---------------------	-----

第 117 巻 第 8 号 平成 27 年 8 月 (2015 年)

巻頭言

「専門研修施設群」について	齋藤 利和	583
---------------	-------	-----

総説

がん患者に認められる様々な認知機能障害——これまでの知見と今後の課題——	谷向 仁	585
--------------------------------------	------	-----

症例報告

「喪の作業」の完了によって消失した悲嘆幻覚の 1 臨床例

——正常な悲嘆とスピリチュアルケア——	黒鳥 偉作, 加藤 敏	601
---------------------	-------------	-----

特集 精神科医療におけるスピリチュアリティとレジリエンス

精神科医療におけるスピリチュアリティとレジリエンス	山田 和夫, 山田 和恵	607
---------------------------	--------------	-----

スピリチュアルケアの役割とレジリエンス	島藺 進	613
ヤスパースの実存哲学からみるレジリアンス, スピリチュアリティ	加藤 敏	621
「人間」の回帰——スピリチュアリティとレジリエンスについての一考察——	熊倉 伸宏	630
第110回日本精神神経学会学術総会		
教育講演		
若手精神科医に求められる3つの基本: 脳・生活・人生		
——価値精神医学に向けた理念共有——	笠井 清登	636
アルコール健康障害対策基本法と一般精神科医の役割		
——SBIRTと死のトライアングルを中心に——	猪野 亜朗, 堀井 茂男, 辻本 士郎, 麻生 克郎, 杠 岳文, 垣渕 洋一, 吉本 尚, 齋藤 利和, 樋口 進	646
専門家のいない薬物依存治療——ワークブックを用いた治療プログラム「SMARPP」——		
	松本 俊彦	655
高次脳機能障害	鹿島 晴雄	663
臨床試験のデザイン, データの確認ポイント, そして読み解き方	中林 哲夫	669
地方会報告		
第116回近畿精神神経学会		680
<hr/>		
PCN だより	PCN Volume 69, Number 3 の紹介	689
書評		692
学会活動報告	学会活動日誌 (平成27年6月)	694
編集だより	編集後記, 次号予告, 書評献本リスト	697

第117巻 第9号 平成27年9月 (2015年)

巻頭言		
わが国の自殺対策の今後: 自殺予防総合対策センターの業務のあり方に関する検討チームの議論から		
	太田 順一郎	699
総説		
最近の医療裁判からみた精神科医療の課題	木ノ元 直 樹	701
資料		
精神科病院の長期在院患者の退院動態と関連要因		
	河野 稔明, 白石 弘巳, 立森 久照, 小山 明日香, 長沼 洋一, 竹島 正	713
特集 精神医学の未来を切り開く——大学院教育はこれでよいのか(Ⅱ)——		
精神科臨床の課題解決をめざす人材の育成	尾崎 紀夫	730
日米大学院教育の違いについて	佐々木 努	737
大学院教育における学部教育の役割	松下 毅彦	743
医学教育行政の最近の動向——大学院教育を中心として——	平子 哲夫	749
特集 大人のADHDの診断はどのようにあるべきか?		
DSM-5と成人期ADHDの適正診断について	齊藤 卓弥	756
成人期ADHDの臨床像	飯田 順三	763
成人期ADHDと気分障害・不安症の併存	岡田 俊	768
大人のADHD臨床におけるパーソナリティ障害との鑑別をめぐって	牛島 定信	775
第110回日本精神神経学会学術総会		
教育講演		
製薬会社の説明会やパンフレットの使い方	南郷 栄秀	780

精神科医による職域メンタルヘルス活動——知っておきたい法務と対応の型——	田中 克俊	788
日本精神神経学会のCOI指針——利益相反の現状と最近の精神科医療で気になること——	宮岡 等, 栗原 千絵子	796

PCN だより	PCN Volume 69, Number 4 の紹介	802
書 評		805
学会活動報告	学会活動日誌 (平成 27 年 7 月)	807
編集だより	編集後記, 次号予告, 書評献本リスト	809

第 117 巻 第 10 号 平成 27 年 10 月 (2015 年)

巻 頭 言

新専門医制度雑感	久住 一郎	811
----------	-------	-----

精神医学のフロンティア

健常者の感覚運動フィルター機構に対する L-テアニンの影響	太田 深秀, 若林 千里, 松尾 淳子, 木下 裕紀子, 堀 弘明, 服部 功太郎, 篠山 大明, 寺石 俊也, 大部 聡子, 小澤 隼人, 大久保 勉, 功刀 浩	813
-------------------------------	--	-----

症 例 報 告

Mirtazapine と Warfarin との併用により PT-INR が著明に延長した 1 例	西村 浩, 川上 正憲	820
--	-------------	-----

資 料

統合失調症死亡例の検討——心電図上の QT 延長を中心として——	松田 公子, 加瀬 浩二, 原 広一郎, 浅井 禎之, 浅井 邦也, 櫻井 正太郎, 湯本 哲郎, 高山 幸三, 秀野 武彦	826
----------------------------------	--	-----

特集 DSM-5 のインパクト——臨床・研究への活用と課題——

DSM-5 における双極性障害とうつ病		
——臨床・研究での有用な使い方を考えてみる——	加藤 正樹	837
DSM-5 における統合失調症スペクトラム障害および他の精神病性障害群	金沢 徹文	844
DSM-5 のインパクト——臨床・研究への活用と課題：不安症群	塩入 俊樹	851

第 111 回日本精神神経学会学術総会

教 育 講 演

精神科医のための分子生物学		
——自閉スペクトラム症の病態説明を中心に——	牧之段 学	862

Current Topics

ストレスチェック制度の実施		
——ストレスチェック制度を有効に活用するために——	渡辺 洋一郎	869

PCN だより	PCN Volume 69, Number 5 の紹介	874
書 評		877
学会活動報告	学会活動日誌 (平成 27 年 8 月)	879
学会だより	関連学会案内	881
編集だより	編集後記, 次号予告, 書評献本リスト	882

第117巻 第11号 平成27年11月(2015年)

巻頭言

精神科医の生涯教育について考える……………紫藤 昌彦…885

精神医学のフロンティア

妊娠中、産後期の母子愛着における母親のうつ状態の影響
……………大岡 治恵, 小出 隆義, 後藤 節子, 村瀬 聡美, 金井 篤子, 増田 知子,
Branco Aleksic, 石川 直子, 古村 香里, 尾崎 紀夫…887

症例報告

強迫関連症 (Obsessive-Compulsive and Related Disorders : OCRD)
を複数併存していた1例……………有川 綾子, 三戸 宏典, 本山 美久仁,
山西 恭輔, 林田 和久, 前林 憲誠, 松永 寿人…893

特集 精神疾患をもつ女性の妊娠・出産を支えよう

周産期うつ病——知識のアップデートとよりよい治療のあり方を探る——……………加茂 登志子…902
統合失調症の人の恋愛・結婚・子育て支援……………池淵 恵美…910
てんかんのある女性の妊娠・出産を支えるには?……………渡辺 雅子, 本多 正幸…918

第111回日本精神神経学会学術総会

教育講演

被虐待者の脳科学研究——発達障害や愛着障害の脳科学研究——……………友田 明美…928

Current Topics

精神科専門医に求められる司法精神鑑定……………松原 三郎, 五十嵐 禎人…936

地方会報告

東京精神医学会第103回学術集会……………940

PCN だより PCN Volume 69, Number 6 の紹介……………944

書評……………948

学会活動報告 学会活動日誌 (平成27年9月)……………950

編集だより 編集後記, 次号予告, 書評献本リスト……………953

第117巻 第12号 平成27年12月(2015年)

巻頭言

「認知症専門医」は誰?:
「認知症特別委員会」設置について……………瀧野 勝弘…955

精神医学のフロンティア

日本における地震・津波・原発事故被災者のトラウマ, 抑うつ, レジリエンス
……………久木原 博子, 内山 久美, 堀川 悦夫…957

資料

精神疾患が大学生の学業転帰に与える影響
——保健管理センター診療録を用いた後方視的研究——
……………石井 映美, 太刀川 弘和, 堀 孝文, 石川 正憲,
畑中 公孝, 相羽 美幸, 朝田 隆…965

特集 死にゆく患者/遺族に対する精神療法的接近

なぜ死にゆく患者やその家族へのアプローチは難しいのか……………岡島 美朗…978

こころの中に安易に踏み込んではいけないこともある ——「否認」をケアすることの大切さ——	明智 龍男	984
進行・終末期がん患者への精神療法——ただ支持し続けることの大切さ——	清水 研	989
遺族ケア	大西 秀樹, 石田 真弓, 棚橋 伊織	995

第 111 回日本精神神経学会学術総会

教 育 講 演

薬物療法の基本——患者に利益する養生法——	大森 哲郎	1004
-----------------------	-------	------

Current Topics

精神科専門医に求められる精神療法	藤山 直樹	1011
------------------	-------	------

PCN だより	PCN Volume 69, Number 7 の紹介	1015
書 評		1018
学会活動報告	学会活動日誌 (平成 27 年 10 月)	1020
編集だより	編集後記, 次号予告, 書評献本リスト	1028

精神神経学雑誌第 117 卷著者名索引

- | | | | |
|-------------------|-----------------------|---------------------|-------------------|
| 相羽美幸965 | 大前 晋431 | 齊藤卓弥756 | 長沼洋一713 |
| 青木 勉538 | 大森哲郎1004 | 齋藤利和1,583,646 | 中野有美445 |
| 明智龍男984 | 岡島美朗978 | 櫻井正太郎826 | 中林哲夫110,669 |
| 浅井邦也826 | 岡田 俊768 | 佐々木 努737 | 中村 敬34 |
| 浅井禎之826 | 岡野憲一郎399 | 篠山大明813 | 中村 純177 |
| 朝倉 聡413 | 岡本泰昌445 | 塩入俊樹851 | 中村元昭94 |
| 朝田 隆965 | 尾崎紀夫730,887 | 紫藤昌彦885 | 夏苺郁子228 |
| 飛鳥井 望457 | 小澤隼人813 | 篠崎和弘126 | 南郷栄秀780 |
| 麻生克郎646 | 垣渕洋一646 | 島 蘭 進613 | 西村 浩820 |
| 天野直二257 | 笠井清登636 | 清水 研989 | 野村俊明452 |
| 天保英明341 | 鹿島晴雄663 | 秀野武彦826 | 蓮澤 優505 |
| 有川綾子893 | 加瀬浩二826 | 白石弘巳713 | 畑中公孝965 |
| 飯田順三763 | 加藤 敏146,601,621 | 白波瀬丈一郎438 | 服部功太郎813 |
| 五十嵐良雄195 | 加藤進昌195 | 神人 蘭445 | 林田和久893 |
| 五十嵐禎人936 | 加藤正樹837 | 助川鶴平305 | 原 敬造472 |
| 池淵恵美179,910 | 金井篤子887 | 鈴木映二49 | 原 広一郎826 |
| 石井映美965 | 金沢徹文844 | 鈴木慶太221 | 樋口 進646 |
| 石川直子887 | 上條吉人299 | 鈴木健文10 | 平子哲夫749 |
| 石川正憲965 | 加茂登志子902 | 鈴木道雄77 | 深津 亮234 |
| 石田真弓995 | 川上正憲820 | 仙波純一277 | 福田正人79,353 |
| 石橋大樹42 | 神庭重信325 | 高岡 健249 | 福田祐典519 |
| 板井貴宏341 | 菊地俊暁445 | 高橋 徹257 | 福家知則257 |
| 稲垣 中305 | 北川信樹26 | 高山幸三826 | 藤井康男132 |
| 稲田俊也305 | 北山 修465 | 竹内啓善562 | 藤山直樹1011 |
| 猪野亜朗646 | 鬼頭伸輔103 | 竹島 正713 | 刈野勝弘955 |
| 井上宏治327 | 木下 誠362 | 武田雅俊501 | 古村香里887 |
| 岩田仲生305 | 木下裕紀子813 | 太刀川弘和965 | 堀 孝文965 |
| 牛島定信775 | 木ノ元直樹701 | 立森久照713 | 堀 弘明813 |
| 内田裕之10 | 久木原博子957 | 田中克俊788 | 堀井茂男646 |
| 内山久美957 | 久住一郎811 | 田中徹平269 | 堀川悦夫957 |
| 江副 聡556 | 功刀 浩813 | 棚橋伊織995 | 堀越 勝445 |
| 海老澤 尚205 | 窪田 彰525 | 谷向 仁585 | 本多正幸918 |
| 大岡治恵887 | 熊倉伸宏630 | 玉田 有431 | 前林憲誠893 |
| 大久保 勉813 | 栗原千絵子796 | 辻本土郎646 | 牧之段 学862 |
| 大久保百恵341 | 黒木俊秀42,269 | 寺石俊也813 | 増田知子887 |
| 太田順一郎699 | 黒鳥偉作601 | 友田明美928 | 松尾幸治327 |
| 太田深秀813 | 小出隆義887 | 長尾喜一郎531 | 松尾淳子813 |
| 大西秀樹995 | 河野稔明713 | 中尾智博18 | 松下毅彦743 |
| 大野 裕445 | 後藤節子887 | 永田利彦283 | 松下正明257 |
| 大部聡子813 | 小山明日香713 | 中谷陽二505 | 松田公子826 |

松田ひろし	397	宮下光弘	257	山田佳幸	257	吉本 尚	646
松永寿人	893	村瀬聡美	887	山西恭輔	893	若林千里	813
松原三郎	936	本山美久仁	893	山之内芳雄	305	和田良久	348
松原敏郎	327	森田哲也	199	杠 岳文	646	渡辺久子	333
松本俊彦	3,655	八木剛平	10	湯本哲郎	826	渡辺雅子	918
三國雅彦	120	山崎正雄	550	横山太範	212	渡邊義文	327
三戸宏典	893	山田和恵	607	吉尾 隆	305	Branco Aleksic	887
三野 進	255	山田和男	292	吉野敦雄	445		
宮岡 等	503,544,796	山田和夫	607	吉村玲児	305		

第 117 卷編集委員

- 1～3号 中村 純 (委員長), 大森哲郎 (副委員長), 細田眞司 (副委員長), 有馬邦正, 池淵恵美, 加藤 敏, 加藤元一郎, 兼子幸一, 木下利彦, 久住一郎, 黒木俊秀, 齊藤卓弥, 仙波純一, 高橋秀俊, 谷井久志, 富田博秋, 西岡和郎, 忽滑谷和孝, 布村明彦, 根本隆洋
- 4～5号 中村 純 (委員長), 大森哲郎 (副委員長), 細田眞司 (副委員長), 有馬邦正, 池淵恵美, 加藤 敏, 兼子幸一, 木下利彦, 久住一郎, 黒木俊秀, 齊藤卓弥, 仙波純一, 高橋秀俊, 谷井久志, 富田博秋, 西岡和郎, 忽滑谷和孝, 布村明彦, 根本隆洋
- 6～12号 中村 純 (委員長), 大森哲郎 (副委員長), 細田眞司 (副委員長), 有馬邦正, 池淵恵美, 加藤 敏, 兼子幸一, 木下利彦, 久住一郎, 黒木俊秀, 齊藤卓弥, 仙波純一, 高橋秀俊, 谷井久志, 富田博秋, 西岡和郎, 忽滑谷和孝, 布村明彦, 根本隆洋, 古郡規雄